

第1回 内房小学校のこどもたちの未来を考える協議会

日時：令和7年11月5日（水）

午後7時から午後8時30分まで

場所：芝川公民館内房分館

次 第

1 開会

2 教育長あいさつ

3 自己紹介

4 会長及び副会長選出

5 議事

(1) こどもたちの未来を考える協議会の進め方・・・資料3

(2) 内房小学校の再編に関する状況・・・資料4

(3) 内房小学校の再編に関する教育委員会からの提案・・・資料5、6

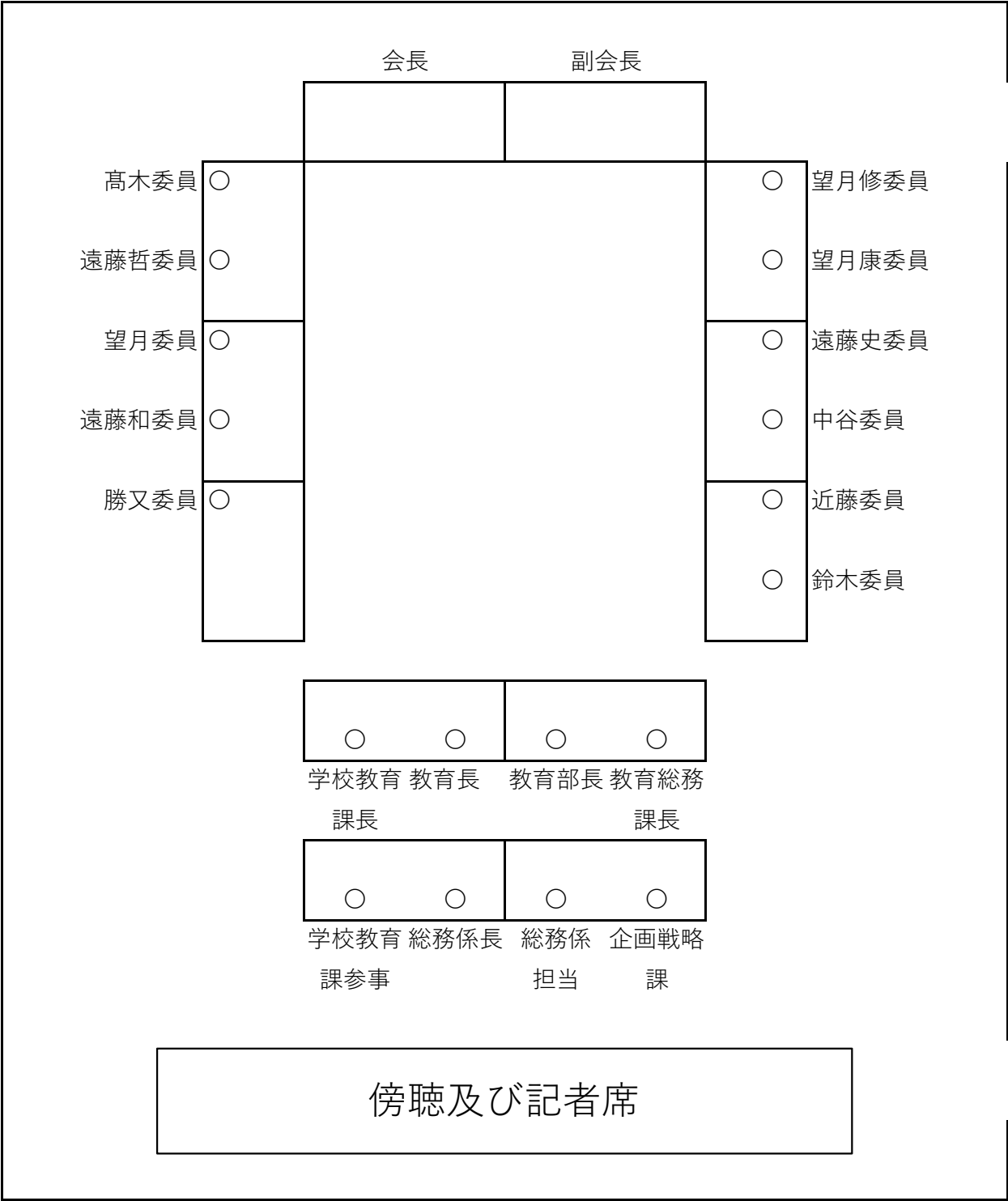
6 次回の予定

7 閉会

第1回内房小学校のこどもたちの未来を考える協議会 席次表

日時：令和7年11月5日（水） 午後7時

会場：芝川公民館内房分館



※議事の際、内房第2区長は会長席に、PTA会長は副会長席に移動する。

内房小学校のこどもたちの未来を考える協議会 委員名簿

任期：令和 7 年 1 1 月 5 日から協議が終了するまで

区分	氏 名	備 考
1 号	高木 みどり	内房小学校 P T A 会長
	遠藤 哲史	
	望月 邦哉	
2 号	遠藤 和斗	
	勝又 健太	
3 号	望月 修	内房第 1 区長
	望月 康弘	内房第 2 区長
	遠藤 史郎	内房第 3 区長
	中谷 俊雄	内房第 4 区長
4 号	近藤 千鶴	富士宮市議会議員
	鈴木 弘	富士宮市議会議員

【参考】

こどもたちの未来を考える協議会設置要綱（抜粋）

（所掌事務）

第 2 条 協議会は、次に掲げる事項について協議し、教育委員会に意見書を提出する。

- (1) 対象校の再編の方向性に関する事項
- (2) その他対象校の再編に関し必要な事項

（組織）

第 3 条 協議会は、委員 2 0 人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が依頼する。

- (1) 対象校の児童又は生徒の保護者
- (2) 対象校の通学区域内に居住する未就学児の保護者
- (3) 対象校の通学区域内の地域住民の代表者
- (4) その他教育委員会が必要と認める者

こどもたちの未来を考える協議会設置要綱

(設置)

第1条 富士宮市立小中学校の再編を進めるに当たり、学校再編の対象となる学校（以下「対象校」という。）ごとに、こどもたちの未来を考える協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 協議会は、次に掲げる事項について協議し、教育委員会に意見書を提出する。

- (1) 対象校の再編の方向性に関する事項
- (2) その他対象校の再編に関し必要な事項

(組織)

第3条 協議会は、委員20人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が依頼する。

- (1) 対象校の児童又は生徒の保護者
- (2) 対象校の通学区域内に居住する未就学児の保護者
- (3) 対象校の通学区域内の地域住民の代表者
- (4) その他教育委員会が必要と認める者

3 委員は、無報酬とする。

(任期)

第4条 委員の任期は、依頼の日から第2条に規定する所掌事務が終了するまでの期間とする。

2 委員が欠けたときは、必要に応じて補充するものとし、その任期は前任者の残任期間とする

(会長及び副会長)

第5条 協議会に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選により定める。

3 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会 議)

第 6 条 協議会の会議は、会長が招集し、その議長となる。

2 会長は、必要があると認めたときは、委員以外の者を会議に出席させ、説明又は意見を聴くことができる。

(庶 務)

第 7 条 協議会の庶務は、教育委員会事務局教育部教育総務課において処理する。

(その他)

第 8 条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則 (令和 7 年 1 0 月 1 0 日 教育長 決 裁)

この要綱は、教育長決裁の日から施行する。

こどもたちの未来を考える協議会の進め方

1 目的

こどもたちの未来を考える協議会（以下「協議会」という。）は、学校再編の対象となる学校区の地域住民、児童の保護者及び未就学児の保護者等を委員として、こどもたちの未来を第一に考え、地域主導で学校再編の方向性を協議する場です。

2 協議内容

- (1) 学校再編に関する方向性
- (2) その他学校再編に関し必要な事項

3 開催回数・期間

基本的には、開催回数は3～5回程度、期間は半年～1年程度を見込みます。ただし、協議会の進捗状況によってはこの限りではありません。

4 協議会の進捗状況の周知

協議会の進捗状況を地域住民に周知するため、協議会の内容をまとめた「こども協議会だより（資料3－1）」を作成し、市のHPへの掲載や内房地区への回覧を実施します。

5 協議の終了

学校再編の方向性が決定したら、意見書（資料3－2）を作成します。その後、意見書の内容が決定したら、協議を終了します。

また、方向性が決定せず、かなりの期間を要する場合は、協議を再開するめどを決定した上で、一旦協議を終了します。

6 意見書の提出

決定した意見書については、会長・副会長が教育長に提出します。

7 協議会終了後の流れ（学校を統合する場合）

(1) 代表者会議

学校統合を行う学校のこども協議会から代表者をそれぞれ選出し、代表者同士で統合時期等を決定する。

(2) 統合準備委員会

(1)の代表者に学校関係者を加え、学校の統合を円滑に進められるよう、学校の統合に関する具体的な事項を決定する。

8 会議の公開

会議は原則公開とします。

こども協議会だより

2025.11

第1回の協議会を開催しました。

今後、協議会として意見書を提出するよう、協議を進めていきます。第1回の協議会では、主に下記の内容について協議されました。

- ・協議会の進め方
- ・教育委員会からの提案
- ・今後のスケジュール



【教育委員会からの提案】

- ・令和〇年度に・・・
- ・令和〇年度に・・・
- ・～について協議する。

【協議会の主な意見・質問】

- ・〇〇したらどうか。
 - ・〇〇を提案する。
 - ・◇◇について話したい。
 - ・〇〇についてどのように考えているか。
- ⇒それについては考えている。
- ・〇〇についてはどうか。
- ⇒それは、今後検討したい。
- ・■■の意見を聞きたい。
- ⇒それについては、次に回答する。

【次回の開催日程・会場】

- ・令和〇年〇月〇日 〇時〇分～
- ・芝川公民館内房分館

※当日の傍聴も受け付けています。

発行：富士宮市教育委員会教育部教育総務課
電話：0544-22-1182
メール：e-somu@city.fujinomiya.lg.jp

令和〇年〇月〇日

富士宮市教育長 望月 俊伸 様

内房小学校のこどもたち
の未来を考える協議会
会 長 〇 〇 ■ ■

内房小学校の再編に関する意見書

現在、全国的に少子化が進んでおり、内房小学校においても平成 25 年度には〇人いた児童が、令和 7 年度には〇人にまで減少しました。

こうした状況を鑑み、内房地区の区長や内房小学校の児童の保護者等を委員とする内房小学校のこどもたちの未来を考える協議会を設置し、学校統合の可否や内房小学校のこどもたちにとってより良い教育環境について協議を重ねました。

協議の結果、内房小学校について、芝富小学校への統合を行うべきとの結論に至りました。

つきましては、その趣旨を御理解いただき、統合に際して下記の事項の実現に努めていただきますようお願いいたします。

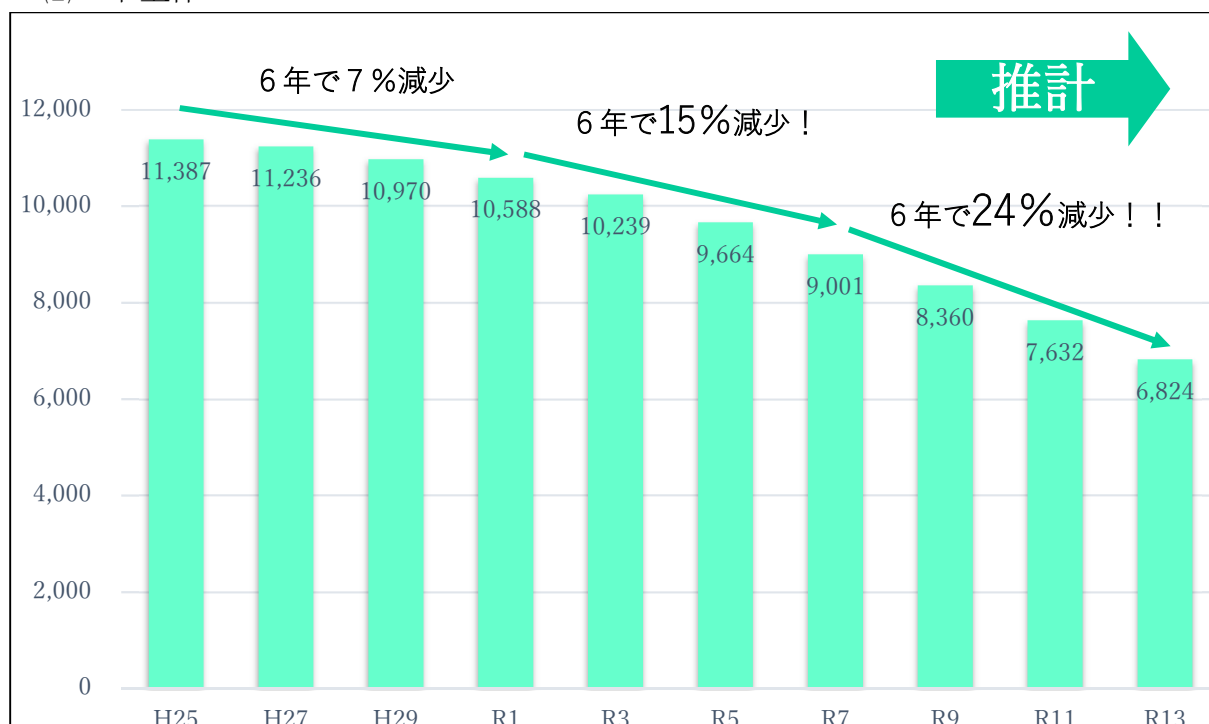
記

- 1 スクールバスの運行を行うこと
- 2 放課後児童クラブについて措置をすること
- 3 学校跡地の利活用については地域の意見を踏まえて検討すること
- 4 統合までの間、芝富小学校との交流事業を充実させること
- 5 制服や運動着等の学用品については必要な助成を行うこと

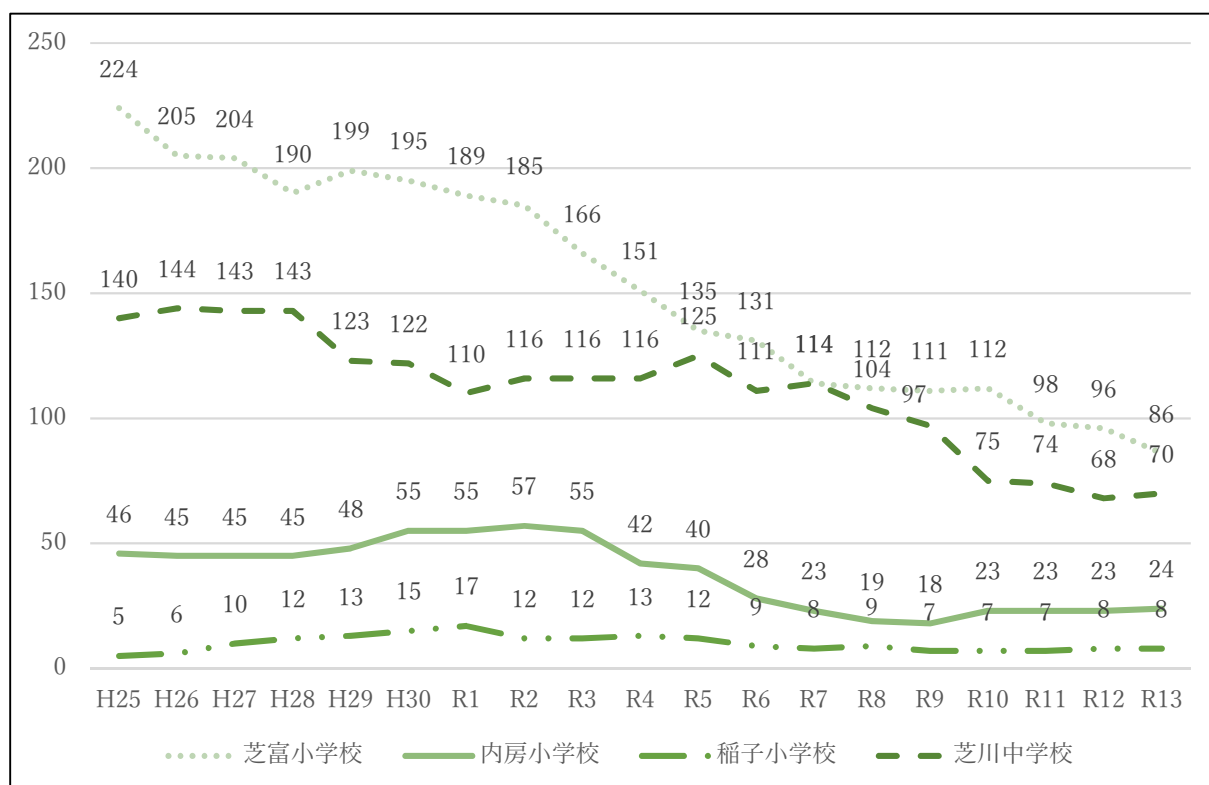
内房小学校の再編に関する状況

1 児童生徒数の推移

(1) 市全体



(2) 芝川中学校区



2 内房小学校における保護者・地域住民との意見交換の状況

(1) 令和6年8月2日

- ・学校の望ましい教育環境に関する保護者懇談会 資料4-1

対象：児童の保護者

(2) 令和7年6月26日

少子化に伴う内房小学校の今後を考える保護者との意見交換会 資料4-2

対象：児童の保護者

(3) 令和7年8月28日

少子化に伴う内房小学校の今後を考える意見交換会 資料4-3

対象：内房地区の住民

(4) 令和7年9月8日、11日

内房小学校 臨時PTA総会 資料4-4

対象：児童の保護者

(5) 令和7年10月25日

少子化に伴う芝川中学校区の今後を考える意見交換会 資料4-5

対象：認定こども園芝川リズムに通うこどもの保護者

【内房小学校】学校の望ましい教育環境に関する保護者懇談会の概要

日 時：令和 6 年 8 月 2 日（金）午後 7 時から 8 時まで

会 場：芝川公民館内房分館 集会室

参加者：4 人

主な意見**【規模について】**

・親としては、中学校で一緒になるのであれば小学校も一緒にいいのかなと思ったが、アンケートを見ると、こどもはクラスの人数が少ないことにそこまであまり考えていないのかなと思った。ただ、こどもそれぞれのことを考えると、思っていることは絶対あると思うので、その辺は難しい。

・内房小学校では、どの先生もこどもたちのことを把握してくれていて、サポートもしてくれてありがたく感じる。

【複式学級について】

・複式学級の授業参観に行った際、先生が見ていない時間の片方の学年の子が手持ち無沙汰になっていて、複式学級は難しいなと感じた。

・昨年まで配置されていた複式学級支援員が今年からいなくなったが、地域の人たちが面倒を見てくれるようになったのは小規模校の良い点だと感じた。

【人間関係について】

・例えば、運動会だと、クラス対抗戦ができるくらい的人数がいた方が切磋琢磨することができていいと思う。

・芝富小学校と内房小学校、稲子小学校の交流がもっとあったらいいなと思う。

・高校生になってクラス数が増えたこどもの様子を見て、うまくクラスにもなじんでいてあまり集団生活の面では心配しなかった。

【勉強について】

・少人数の子を一人の先生が教えている状況が十分ではないかといわれるが、全くそんなことはない。勉強面は心配になる。

・主体的に学ぶという教育方針の中で、人数が少ないとクラスで楽しくなっちゃって学びが進まない。人数が多い方が、いろいろな意見が出ることで今の教育方針に沿うような効果が出てくると思う。

少子化に伴う内房小学校の今後を考える保護者との意見交換会 報告書

日 時：令和７年６月２６日（木）午後２時１５分から３時１５分まで

会 場：芝川公民館内房分館 集会室

参加者：８名

主な意見**【学校の統合について】**

- ・同学年に同性の子がいないこともあって本人が辛い思いをしたので、今後のことを考えると人数が多い学校に統合した方が良い。
- ・自分のこどもの学年に同性がいないとなると、中学校で稲子小と芝富小の子と一緒に一から友達を作らなければいけないと考えたときにハードルが高いと思った。それならば、早いうちに統合して小さい頃から友達ができた方が良くと思う。
- ・複式学級では、一クラスをパーテーションで区切って、先生がそれを往復して授業を行っているが、特に低学年の子は先生がいない間ふらふらしてしまっている様子が見受けられる。他の小学校を見ると集団で学習ができていて、今はまだ良いかもしれないが、今後中学、高校と上がるにつれて集団行動ができなくなってしまうのではないかと考えると、統合した方が良くと思う。

【学校の存続について】

- ・こどもだけでなく、親の負担も考えると選択肢を与えるために学校は残してほしい。
- ・同学年に同性が一人になってしまうことを考えると、内房小か芝富小かを選べるようにすれば、親も子も気持ちが楽になるのではないか。

【協議会の内容や進め方について】

- ・協議会で統合について協議すると思うが、何をもって統合するという結論に至るといふゴールが見えない。
- ・協議会に保護者の代表が３名出ることになっているが、この３名は固定しないといけないのか。いろいろな意見をもらうために、会議のたびに代表を変えるのはどうか。
- ・統合を経験した人の声を聞いてみたい。
- ・大人の意見だけでなく、こどもの意見も聞く必要があると思う。
- ・これから小学校に入学する子（芝川リズムに通う子）の保護者にも話を聞いた方が良くと思う。

【通学路や通学手段について】

- ・内房小から芝富小に通うとなると、車通りも多くて、道も狭いので心配。
- ・スクールバスもだが、内房はお年寄りの方が多いので地域の方が乗るバスがあったらと思う。

【複式学級の状況について】

- ・複式学級にはなったが、今の学校運営のやり方は、学年ごと見てくれる授業を作っているのですごくこどもたちにとって良いなと思っている。ただ、これからのことを考えると自分はそう思っているけど、大人数の方が良いという人もいると思うので何が正解かは分からない。
- ・複式学級にはいろいろな問題があると思うが、こどもが少なければ、その分先生が一人にかかる時間が多くなるのは良い。
- ・幼稚園では馴染めなかった子が内房小学校に通うようになって学校に行くのが楽しいと言うようになった一方で、複式学級を見ると足りない部分があると感じた。

【その他】

- ・統合先の学校の意見も重要だと思う。
- ・親としてはクラスで何かトラブルがあった時にクラス替えができた方が良いので、統合してほしいと思っていたが、昨年8月に行ったアンケートを見ると、次の200周年記念もやってほしい、内房小学校が大好き、ずっと続いてほしいという結果を知った時に、こどもたちは満足しているんだと思った。

少子化に伴う内房小学校の今後を考える意見交換会 報告書

日 時：令和 7 年 8 月 2 8 日（木）午後 7 時から午後 8 時まで

会 場：芝川公民館内房分館 集会室

参加者：4 2 名

主な意見・質問

【学校の統合について】

- ・仮に統合するとして、他の小学校に吸収されるのか、あるいは新設で小学校を作るのか。その点、市はどのように方向性を考えているのか。
- ・具体的に何年度に統合するとかは決まっているのか。
- ・友達がいなくて、こどもにとってかわいそうだと思うので、統合は賛成する。
- ・協議が長引いて、一番振り回されるのはこどもだと思うので、何年に統合するとうのははっきりさせた方が、心の準備もできるので良い。
- ・こどもには大勢の人と関わって、色々な価値観を学んでほしいので、統合は賛成。
- ・こどもが芝川リズムに通っているが、卒園して 6 年後にまた中学校で一緒になるというのも戸惑うのではないかな。また、小学校が小規模で中学校で人数が増えるのも戸惑ってしまうと思う。それであれば小学校から一緒の方が良い。
- ・複式学級のメリットデメリットはあるが、統合するメリットの方が大きいと思う。たくさんのデメリットがある中で、なぜ今までのろのろと続けてきたのか。こどもや地域のことを考えて、なるべく早く進めてもらいたい。
- ・保護者の意見を聞くと、統合に賛成の方が多いので、こどもには時間がないので、地域の方もいるが、PTA の意見を聞いて、統合を進めていただきたい。そのためには、富士宮市で最初のスクールバスを出しても良いと思う。
- ・小学校がなくなるのは寂しいので、こどもたちはもちろんだが、学校と地域が今非常に良い関係なので、統合したとしても内房地区の人との取組をしてもらいたい。
- ・こどもを第一に考えた施策を実行していただきたい。統合で学校がなくなるのは寂しいかもしれないが、5 年先、10 年先を見た教育行政をやっていただかないとこの先のこどもたちの未来はないと思う。
- ・一日も早い複式学級の解消を望む。そのためには、足並みを揃える必要はなく、全ての学校が賛成したから進めるのではなく、できるところからどんどんやっていったら良いと思う。

【学校の存続について】

- ・存続させるのであれば、人穴小学校でやっている小規模特認校制度を検討するのもよいと思った。
- ・スクールバスがあるなら、芝富小学校の児童が内房小学校に来て一緒に学ぶということも一つの案で考えていただければと思う。

【協議会の内容や進め方について】

- ・稲子や芝富小学校でも同じように意見交換会や協議会を進めているのか。
- ・こども協議会のゴールはどこなのか。ダラダラと続けていても考えがいつまでたってもまとまらないと思う。
- ・期間を設けて、なるべく早く進めてほしい。
- ・昔から内房地区に住んでいる中で、地域でこどもを育てている感覚が強くある。今後、協議会を通じてこどもたちにとって最善の利益を考えて、そこだけはぶれずに進めていければよい。
- ・参加者の意見を聞いて、統合に賛成する人は多い。具体的な話をすぐに協議会で進めていただきたい。
- ・内房、稲子、芝富小学校3校で話し合ってゴールを先に決めてほしい。

【複式学級の状況について】

- ・複式学級では、担任の先生や補助で入ってくれる先生、その時の校長先生の対応にとても左右されると感じた。
- ・複式学級を経験したこどもに聞くと、人数は多い方が良いと言っていた。
- ・複式学級の授業内容を拝見すると、特に低学年は先生が教えていない方の学年は遊んでしまっているのはどうなんだろうと思った。
- ・同学年に同性の友達がいないのはとてもかわいそうだと感じた。
- ・学校でのボランティアを通じて、こどもが少ない分、一人ひとりに時間がかけられるので、それぞれのこどもの性格が見えて、こういうふうに対応したら良いかなというの分かる。
- ・内房小学校の今の学習状況、学習環境は他の人数が大きい学校と比べると、平等でないと感じる。学校の委員会等の活動も一人に対する負担が大きくなっていると同時に成り立たなくなっている。
- ・今の学習指導要領では、思考力や判断力が求められる時代の中、今の環境では多くの人と関われないので思考力や判断力が身につかないのではないかなと思う。
- ・とにかくこども第一に考えてほしい。

【通学路や通学手段について】

- ・内房小学校までの道中でもダンプカーが走っているので、統合するのであれば、スクールバスは必須だと思う。
- ・宮バスを上手く活用することはできないか。小学生だけでなく、中学生や高校生も乗れる宮バスについても考えていただきたい。

【その他】

- ・基本方針では1学年2学級以上が適正だとしているが、内房、稲子、芝富小学校の3校が集まっても1学年1学級にしかない。柚野小も含めれば2学級になるがそれは考えなかったのか。
- ・休耕地を宅地化するなどして、外から人を呼ぶ政策、人口を増やす政策を考えていただきたい。
- ・周りの自治体では小中一貫校をつくったり、統廃合をしたりしている中、富士宮市ではなぜできないのでしょうか。一番残念だったのは、芝川中学校を建て替える前の段階でこういったことがなぜ話し合われなかったのか。話し合うことがあれば、内房や稲子も含めて色々な意見が出されたのではないか。
- ・市外、県外から来ることができる高校が、富士宮市では4校から2校になるといわれているのに、それに比べると小中学校はもっと少なくなると思う。
- ・今は日本人のこどもだけでなく、外国籍のこどももいる。そういったこどもに対応するには人員を配置する必要があるが、小さい学校ではそういった人員を配置することは難しい。

内房小学校 臨時 PTA 総会における意見

日 時：① 令和 7 年 9 月 8 日（月）午前 11 時 10 分から午前 11 時 55 分まで

② 令和 7 年 9 月 11 日（木）午後 6 時 30 分から午後 7 時 15 分まで

会 場：内房小学校（①、②ともに）

参加者：① 13 名

② 11 名

主な意見

- ・ 小学校の跡地の使い方
（地域の人にとって憩いの場にしたり、地域活性化につながるものに）
- ・ 場所は、生徒数が多いから芝富小を使うのではなくて内房小でも良いと思う。
（3 校の真ん中だし、自然も多い）
- ・ 学童は人数的に大丈夫なのか。
- ・ 内房小学校マスコットキャラクター たけびか君はどうなるのか。
- ・ 内房地区のマルシェや、たけのこ祭りに今は積極的に参加しているが、合併したらどうなるのか。
- ・ 子供たちの意見も聞いた方が良い。（反対の子供も多いはず）
- ・ 今現在、支援員さんが一人入ってくれているので、国語や算数は単級で出来ている。
複式学級がある小学校に支援員さん一人いてくれば、それでいいかなと思う。
- ・ 別に合併したいと、内房がお願いしたわけではない。市からの話が出たから保護者で話し合っているわけで、少し焦りすぎかもと思う。もう少しゆっくりとも思うが、そうすると話も進まず先が何も見えなくなるので難しい。
- ・ 合併プランみたいなものを簡単でもいいから、市から提案があると保護者としては話し合いがしやすい。
- ・ 合併になるならば、どの小学校も平等になるように、学校名など新設する形をとって欲しい。
- ・ 合併するなら、新設校にそれぞれの小学校の先生たちを何人か入れてほしい。
（子供たちが安心して、新設校に行けるように）
- ・ 通学については、宮バスだったら内房方面、スクールバスでもいいので作って欲しい。
- ・ 小学生は無料で地域の高齢者、中・高校生なども使えるようにしてほしい。

（認定こども園芝川リズムの保護者対象）少子化に伴う芝川中学校区の 今後を考える意見交換会 報告書

日 時：令和 7 年 1 0 月 2 5 日（土）午前 1 1 時 2 0 分から正午まで

会 場：芝川出張所 3 0 1 会議室

参加者：6 名

主な意見

【統合について】

- ・小学校の頃からコミュニケーションがとれていれば、中学校から新たな友達を作らなくてもなじめるので、芝富小学校、内房小学校、稲子小学校の統合は賛成。
- ・仮に人口を増やして、1 学年 2 クラス以上確保できるのに、何十年かかるのか。それなら、統合した方が良いと思う。
- ・いつ統合するのかという方針を示してもらいたい。
- ・既に内房小学校が芝富小学校にくっつくような雰囲気になっていることに違和感を覚える。
- ・仮に自分のこどもが 6 年生から芝富小学校に行くよというのは嫌なので、それなら内房小学校で卒業させたい。
- ・統合するにしてもどの学校に行くのか、校名をどうするのかは一から決めた方が良いでしょう。
- ・最終的には、芝川中学校を富士市の松野学園のように小中一貫校にするような考えはあるか。

【スクールバスについて】

- ・こどもたちの通学の安全を確保するためにスクールバスを出せるような環境を考えてもらいながら進めてもらうことが必要。
- ・スクールバスも良いが、宮バスを活用して地域のお年寄りも乗れるようにしてほしい。
- ・スクールバスを出してもらうとしても、集合場所に行くのに結局負担になってしまっているのではないかと。

【人口減への対応について】

- ・出生数が減っている現状で、富士宮市全体でどのようなことに取り組んでいくのか。人口を増やしていく方が重要だと思う。
- ・自営業をやっていて対応するお客さんの7割くらいは事業を起こすために来ている人がいると感じるので、市街化調整区域での事業支援をもっと進めたらどうか。
- ・住む人が増えたり、事業をやる人が増えたりするよう、市街化調整区域とか景観条例について柔軟に対応してほしい。
- ・富士山が近くで見られる場所として富士宮市を選んでくれる人がいると思うので、人を増やす間口を広げる施策をやってほしい。
- ・富士宮市でこどもを産むことができる病院が市立病院しかないので、市で病院を建てて外から産婦人科医が来てくれるようなことができないか。
- ・富士宮市で人を増やす政策として何をしているのか。
- ・芝川地区に大きい公園をつくって、子育てする環境を整えてほしい。

【内房小学校の再編に関する教育委員会からの提案】

資料 5

提案：芝富小学校への編入統合

スケジュール：令和 9 年 4 月統合の場合

時期	スケジュール	備考
R7. 11	<div>  <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 1 回こども協議会（11 月） （以降適宜開催） ※ 1 月までに統合の方向性を決定 </div>	
R7. 12		
R8. 1	<div>  </div>	
R8. 2		
R8. 3		
R8. 4	<div>  <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 1 回代表者会議（2 月） （以降適宜開催） ※ 4 月までに統合の可否、統合時期 や方法について合意 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4 月定例教育委員会 ⇒ 学校設置条例改正案提出
R8. 5		<ul style="list-style-type: none"> ・ 市議会 5 月臨時会 ⇒ 学校設置条例改正案提出
R8. 6		
R8. 7		
R8. 8	<div>  <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 1 回統合準備委員会（5 月） （以降適宜開催） ※ 予算に関する協議は 9 月まで </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実施計画提出
R8. 9		
R8. 10	<div>  </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当初予算提出
R8. 11		
R8. 12		
R9. 1		
R9. 2		
R9. 3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 閉校に関する式典 	
R9. 4	学校統合	

【内房小学校の再編に関する教育委員会からの提案】

資料 6

提案：芝富小学校への編入統合

スケジュール：令和10年4月統合の場合

時期	スケジュール	備考
R7.11		
R7.12		
R8.1	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回こども協議会（11月） （以降適宜開催） ※5月までに統合の方向性を決定 	
R8.2		
R8.3		
R8.4		
R8.5		
R8.6		
R8.7	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回代表者会議（6月） （以降適宜開催） ※12月までに統合の可否、統合時期や方法について合意 	
R8.8		
R8.9		
R8.10		
R8.11		
R8.12		
R9.1		
R9.2		・2月定例教育委員会／市議会2月定例会 ⇒学校設置条例改正案提出
R9.3		
R9.4	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回統合準備委員会（1月） （以降適宜開催） ※予算に関する協議は9月まで 	
R9.5		
R9.6		
R9.7		
R9.8		・実施計画提出
R9.9		
R9.10		・当初予算提出
R9.11		
R9.12		
R10.1		
R10.2		
R10.3	・閉校に関する式典	
R10.4	学校統合	

